

また
 あなた又はあなたの家族が使用するお薬は
 てんてきじょうちゆうえき
シプロフロキサシン点滴静注液200mg「NP」
 てんてきじょうちゆうえき
シプロフロキサシン点滴静注液400mg「ニプロ」
 です

シプロフロキサシン点滴静注液200mg「NP」/400mg「ニプロ」は細菌感染症の治療に有用なお薬で、小児には複雑性膀胱炎、腎盂腎炎、炭疽、また、嚢胞性線維症における緑膿菌による呼吸器感染に伴う症状の改善に用いられます。

このお薬の投与を受けた小児の患者では、関節障害があらわれることがあります。

シプロフロキサシン点滴静注液200mg「NP」/400mg「ニプロ」の投与後に、

関節の痛みや腫れがあらわれた場合には、処方医に連絡し症状を伝えてください。

投与後しばらくたって症状が出る場合もありますので、注意してください。

<よくあるご質問>

<p> <small>かんせつしょうがい</small> 関節障害とはどのような <small>しょうじょう</small> 症状ですか？ </p>	<p> <small>ひざ ひじ てくび</small> かた <small>こかんせつ</small> <small>いた</small> 膝、肘、手首、かかと、肩、股関節などに痛み <small>は</small> <small>ばあい</small> や腫れがあらわれる場合があります。 </p>
<p> <small>かんせつしょうがい</small> <small>くすり</small> <small>とうよ</small> 関節障害はお薬を投与して <small>じき</small> どれくらいの時期におこりますか？ </p>	<p> <small>くすり</small> <small>とうよ</small> <small>かいし</small> <small>のち</small> <small>すうじつちゆう</small> お薬※の投与を開始した後、数日中におこる <small>れい</small> <small>とうよしゆうりよう</small> <small>かげつじよう</small> 例もあれば、投与終了してから1か月以上 <small>けいか</small> <small>のち</small> <small>れい</small> 経過した後におこった例もあります。 </p> <p> <small>(※)</small> このお薬と同じ有効成分（シプロフロキサシン）を含むお薬 </p>

りょうめん らん
 (両面ともご覧ください)

<p>かんせつしょうがい 関節障害はなぜおこるのですか？</p>	<p>シプロフロキサシン^{てんてきじょうちゅうえき}点滴静注液200mg「NP」/400mg「ニプロ」はニューキノロン系^{けい}に分類される^{ぶんるい}抗菌薬^{こうきんやく}です。ニューキノロン系^{けい}抗菌薬^{こうきんやく}では、^{ようじゃくどうぶつ}幼若動物[※]へ^{とうよ}投与^{ぼあい}した場合^{かんせつじょう}に^{みと}関節異常^{かんせつじょう}が認められています^わが、そのメカニズムは分かっていません。</p> <p>(※) ^{せいちょうとちゅう}成長途中^{おきな}の^{どうぶつ}若い動物</p>
<p>かんせつしょうがい 関節障害がおこったときにはどのようにしたらよいですか？</p>	<p>かんせつしょうがい^{みと}関節障害^{れい}が認められた例^{かる}では、ほとんどは軽い^{しょうじょう}症状^{たんきかん}で、^{しょうじょう}短期間で^{かいぜん}症状^{ほうこく}が改善したと報告されています。しかし、^{しょうじょう}症状^{おも}が重い場合^{ぼあい}や^{ながび}長引く場合^{ぼあい}には、^{ちゅうい}注意^{ひつよう}が必要^{せつ}ですので、シプロフロキサシン^{てんてきじょうちゅうえき}点滴静注液200mg「NP」/400mg「ニプロ」の^{とうよご}投与^{かんせつ}後に、^{いた}関節^はの痛みや腫れ^はがあらわれた^{ぼあい}場合には、^{しょほうい}処方医^{れんらく}に連絡^しし^{しょうじょう}症状^{つた}を伝えてください。</p>

(両面ともご覧ください)

れんらくさき
連絡先 (医療機関記入欄)



ニプロ株式会社

2020年3月作成
[2003170357]